



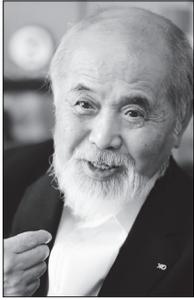
こやま ともやす
 市民連合
 (65分)

福山ゆかりの先人たちは

問 市民有志により榮久庵憲司さんの歩みを紹介する伝記漫画の制作が進んでいる。さまざまな領域を志す若者の指針として教材化や周知、啓発に取り組むべきと思うが、考えは。

答 子どもたちは、副読本「大好き！福山〜ふるさと学習〜」で、本市の発展に大きな役割を果たした先人についても学習している。こうした先人の生き方や考え方に触れることは郷土への愛着や誇りを育むとともに、自己の生き方、在り方を考えることにつながり、将来の夢や希望をかなえる原動力になると考える。榮久庵さんをはじめ、このたび選定された福山ゆかりの先人も、副読本に掲載することになっている。

本市では、榮久庵さんの功績を多くの方々に伝えるため、講演会の実施や啓発セミナーの開催などに取り組んできた。引き続き、さまざまな機会を捉え周知、啓発する。



榮久庵憲司さん



かわむら ひろこ
 日本共産党
 (65分)

安倍元首相の国葬は

問 世論調査では、「反対」や「評価しない」が過半数を超えている。政府に中止を要望するよう求める。

答 国の責任で執り行われるものと考ええる。中止などの要望は考えていない。



国葬反対の声を上げる市民

保健所の機能強化は

問 新型コロナウイルス感染症による自宅療養者数は1万人を超える状況が続き、保健所業務はかつてない逼迫した状況となった。7月以降の職員の最大時間外勤務時間数と体制強化の取り組みは。

答 本年7月、8月の時間外勤務の最大時間数は、月145時間、一人当たりの平均時間数は、月32時間である。

4月より感染症担当課長の配置や職員の増員等の対応をしてきた。業務の見直しも行っており、引き続き全庁一体で取り組む。

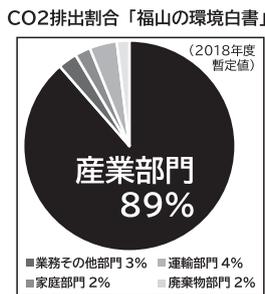


たかぎ たけし
 日本共産党
 (65分)

CO2削減の取り組みは

問 「2050年CO2実質ゼロ」の目標を達成するために自治体レベルで取り組む姿勢の表明は。また、大口排出事業所との協定の考えは。

答 環境基本計画を見直す中で、環境審議会など有識者や民間事業者の意見も聞くこととしている。エネルギー使用量が一定規模以上の事業所は、県の条例に基づき取り組みを進めており協定は考えていない。



産廃処分場の水質検査は

問 市ホームページなどでの水質検査結果の公表と検査項目の追加を求める。

答 本市も行政検査としての水質検査を行っている。その結果、生活環境を著しく脅かす状況があり行政処分を行う場合は公表することとなる。水質検査の項目は法令に基づいたものであり追加は考えていない。